

平成 28 年 6 月 23 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 静岡県立沼津東高等学校・渡邊伸一
2. 講師氏名: Dr. Gabor Gyula Kiss
3. 同行者氏名: 鈴木大介 先生
4. 実施日時: 平成 28 年 6 月 18 日 (土) 14:00~15:20
5. 参加生徒: 1 年生 40 人、 2 年生 36 人、 \_\_\_ 年生 \_\_\_ 人 (合計 76 人)  
備考: (例: 理数科の生徒 76 名 (部活動大会等による公欠者を除き全員))

6. 講演題目: (英文) From nuclei to stars:

### Can nuclear physics help to understand the fate of massive stars?

7. 講演概要:
- ・Virtual Journey to Hungary(前半)  
(世界をまたがる研究遍歴・ハンガリーの地理・歴史・文化・スポーツ・ノーベル賞受賞者等)
  - ・Can nuclear physics help to understand the fate of massive stars?(後半)  
(幅広い分野にまたがる、核宇宙物理学分野の研究について)  
星とは何か?という問いから、超新星、重力波、銀河・大気・地殻・体内の構成元素から元素の起源まで高校の基礎的な学習内容をもとに話され、現在の研究(加速器をもちいた手法)について簡単に紹介いただいた。iphoneに使用されている物質の構成元素の種類数など、身近な話題から生徒の興味を引き、たくさんの写真や図、文字、日本語文を含めたわかりやすいスライドと説明で噛み砕いてお話しいただいた。また、難しい部分は、日本語で補足解説していただいた。

8. 使用言語: 英語

9. 講演形式:

- (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 20 分  
講演時間も 20 分程度延長し、さらに講義後、20 分以上個別に質問に対応いただきました。
- (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、ホワイトボード使用
- (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート
- (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
事前に送られたabstract

10. 学校からの支給経費(該当がある場合):  交通費  宿泊費  謝金

11. その他特筆すべき事項:

生徒の質問により、講演時間を大幅にオーバーしてしまいました。また、講演後も多くの質問がありましたが、ご好意で丁寧に対応いただきました。